

秋小ギク及び寒小ギクの新品種‘南州の光’他3品種の育成

石田和英・内園正昭・田畑耕作 (鹿児島県農業試験場)

Kazuhide ISHIDA, Masaaki UCHIZONO and Kousaku TABATA :
New Cultivars of Multiple Small Flower-type Chrysanthemum for Autumn and Winter Production, ‘Nansyunohikari’, ‘Nansyunozumi’, ‘Nansyunomiyako’, and ‘Nansyunosakae’

鹿児島県南西諸島の小ギク電照2〜3月出し栽培においては、秋小ギク及び寒小ギク品種が用いられているが、高所ロゼット、やなぎ芽発生がなく、新奇性があり、生産性の高い品種の育成が望まれている。そこで、1985年度から暖地適応性品種の育成を開始し、1989〜91年度にかけて、南西諸島の電照2〜3月出し栽培用秋小ギク及び寒小ギク4品種を育成したので、その育成経過と特性の概要について報告する。

1. 育成経過

1985年度に鹿児島県農業試験場花き部において、秋小ギク及び寒小ギク‘紅姿’×‘目白’他107組合せの交配を行い、1986〜87年度にかけて26系統を選抜した。その後1988〜89年度に南西諸島5か所で、1990年に南西諸島3か所で系統適応性検定を実施した。1988〜89年度の検定の結果1系統、1989〜90年度の検定の結果2系統について新奇性、優秀性が認められたので、それぞれ‘南州の光’、‘南州の泉’、‘南州の都’と命名した。

また、1987年度に鹿児島県農業試験場花き部において、寒小ギク‘60-K1-1’他25系統間の自然交雑による採種を行い、1988〜89年度にかけて6系統を選抜した。その後1990年度に南西諸島3か所で、1991年度に南西諸島2か所で系統適応性検定を実施した。その結果1系統について新奇性、優秀性が認められたので、‘南州の栄’と命名した。

2. 特性の概要

1) ‘南州の光’：花は光沢のある鮮黄色、2〜3重咲きの中〜大輪で、花首が長く花数は少ない。茎は剛直で草姿がよく、草丈は中〜高性である。花き部 (年平均気温17.7℃) における自然開花期は11月中旬〜下旬で、生態的には晩生秋ギクに属する。南西諸島においては、電照打切りから開花までの所要期間は種子島で約12週、喜界島以南で9〜10週である。また、茎は柔軟性があり、台風等の強風による茎の折損が極めて少ない。奄美南部地域においては、従来困難とされてきた3月下旬〜4月上旬の出荷も可能である。

2) ‘南州の泉’：花は光沢のある純白色、1重咲きの中輪で、茎は剛直で草姿がよく、草丈は中性である。花き部における自然開花期は11月中旬で、生態的には晩生秋ギクに属する。南西諸島においては、電照打切りから開花までの所要期間は8〜10週である。

3) ‘南州の都’：花は鮮紫赤色、1〜2重咲きの中輪で、花房はコンパクトによくまとまり草姿がよく、草丈は中性である。花き部における自然開花期は11月中旬で、

生態的には晩生秋ギクに属する。南西諸島においては、電照打切りから開花までの所要期間は10〜11週である。

4) ‘南州の栄’：花は明黄橙色、1〜2重咲きの大輪で、茎は剛直で草姿がよく、草丈は高性である。花き部における自然開花期は12月上〜中旬で、生態的には寒ギクに属する。南西諸島においては、電照打切りから開花までの所要期間は約10週である。

以上の4品種とも、南西諸島における通常の電照栽培では、高所ロゼット、やなぎ芽の発生はほとんどみられない。

第1表 1989年度育成品種の検定場所別開花特性

品種名	検定場所	電照打 開花日		到花 日数	開 花 時			
		切り日	開花日		草丈 (cm)	葉数 (枚)	花径 (cm)	着花 数
		a	b	a~b				
		(月.日)	(月.日)	(日)				
南州の光	中種子	11.11	2.7	88	90	36	6.4	11
	喜界	12.20	2.20	62	67	33	6.0	15
	徳之島	12.20	2.23	65	101	42	6.2	13
	和泊	1.5	3.15	69	76	42	5.3	14
	与論	1.2	3.2	62	100	40	3.7	15

第2表 1990年度育成品種の検定場所別開花特性

品種名	検定場所	電照打 開花日		到花 日数	開 花 時			
		切り日	開花日		草丈 (cm)	葉数 (枚)	花径 (cm)	着花 数
		a	b	a~b				
		(月.日)	(月.日)	(日)				
南州の泉	大和	12.20	2.20	62	79	34	4.9	19
	伊仙	12.25	3.2	68	78	35	4.5	21
	和泊	12.31	2.25	56	89	39	4.2	15
南州の都	大和	12.20	3.1	72	75	32	4.6	15
	伊仙	12.25	3.11	77	76	38	4.4	17
	和泊	12.31	3.7	67	85	42	4.2	31

第3表 1991年度育成品種の検定場所別開花特性

品種名	検定場所	電照打 開花日		到花 日数	開 花 時			
		切り日	開花日		草丈 (cm)	葉数 (枚)	花径 (cm)	着花 数
		a	b	a~b				
		(月.日)	(月.日)	(日)				
南州の栄	大和	12.15	2.22	69	62	33	5.5	22
	天城	12.14	2.20	68	60	27	6.3	19